

平成30年度 事業計画

1. 内外の女子体育に関する研究及び研究大会の開催

1) 関連研究プロジェクト

(高橋会長)

○研究タイトル『舞踊教育の現状に関する国際比較研究』

○申請者：細川江利子（埼玉大学） 八木ありさ（日本女子体育大学） 飯田路佳（十文字学園女子大学） 高野牧子（山梨県立大学） 佐藤廣子（竹早教員保育士養成所・非） 寺山由美（筑波大学） 宮本乙女（日本女子体育大学） 田中葵（千葉明德短期大学） 渡辺碧（日本女子体育大学） 大西祐司（びわこ成蹊スポーツ大学）

○研究背景：ダンス・舞踊、は表現や身体表現、ダンスとして学習指導要領の中に位置づけられていることから、学校教育におけるその教育的価値について一定の認知と理解を得ていると考えることができる。また、生涯教育においても、世代を超えて様々なタイプのダンスに親しむ人が増えていることが報告されている。学校教育にダンスを導入することについては、明治以来、先輩諸姉が英米での教育実践を参考に日本の教育システムや文化に応じた形を模索し、現在のような活況を呈しているところである。また、生涯スポーツの一環としてのダンスの推進に関しては、JAPEWの取り組みも一翼を担っている。これらの発端は欧米文化における取り組みの導入であったものだが、少なくとも戦後の展開において、日本独自のものが育っている可能性がある。その独自性を明らかにすることで、次のステップへの課題も見えてくるのではないか。そこで、舞踊教育先進国と評されるアメリカ、イギリス、ドイツと日本の、ダンス教育に関する考え方や現状を比較し、日本の独自性を探ることを目的とした、調査研究を計画する。また、この成果は2021年開催のIAPESGW東京大会で発表する。

○ 研究計画：

【1年目】各国での調査可能性を確認し、調査対象者・施設を選定。並行して、調査項目（共通項目、対象国別項目）の検討と確定。英語圏の質問紙調査対象施設への調査実施と、インタビュー、視察実施対象施設の抽出。

【2年目】英語圏での現地調査、非英語圏での調査を加え、日本との比較を整理する。

予定される調査対象施設 英：Trinity Laban 米：Texas Woman's University、University of South Florida、獨：Köln Sporthochschule、Berlin Freie Universität。

2) 加盟団体との共同研究

(高橋会長)

本部と加盟団体との共同研究を実施する。

(継続) なし

(新規) メール申請受付、締切は4月30日必着。

3) 全国女子体育研究大会

第52回全国女子体育研究大会(東京)

□実行委員会

* 2-1) サマーセミナーを参照のこと。

2. 女子体育に関する講習会及び育成事業

1) サマーセミナー

□実行委員会／生涯スポーツ研究／授業・保育研究専門委員会

第52回全国女子体育研究大会（東京）／JAPEW SUMMER SEMINAR 2018—平成30年度夏期講座—

期 日 2018年8月18日(土)・19日(日)

※20日(月)—学校体育コース、DMIL（クリニック、養成のみ）

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター（NYC）

テーマ 「ダンスがひらく学びの世界 —地域をつなぐ・未来へつなぐ—」

内 容 講演、講義、実技、実習等

参加者 全国の幼・保・小・中・高校、特支および大学、生涯スポーツ指導者等

定 員 生涯スポーツコース：170名 学校体育コース(教員免許状更新講習25名含む)：85名

参加費 会員 12,960 円、一般 15,120 円、学生 7,560 円※会員＝正会員・特別会員および購読会員

・教員免許状更新講習（1日間） 会員・一般 6,480 円（テキスト代含む）

・DMILクリニック（1日間） 会員 5,400円

・DMIL養成講習会（3日間） 会員・一般・学生 16,200 円

後 援(予定) スポーツ庁、東京都、(公財)日本スポーツ協会、(公財)スポーツ安全協会、(公財)ミズノスポーツ振興財団

日 程(予定)

		9:30～10:00	10:00～11:50			13:00～14:20	14:30～15:50	16:00～17:00	17:15～18:15	19:00～21:00
8月18日(土)	生涯スポーツコース	受付	全体会【セ417】 会長挨拶 JAPEW賞表彰式 講演(70)	屋食	実技①(80)【ス1・2体】	実技②(80)【ス1・2体】	実技③(60)【ス1・2体】 DMIL-S級指導者発表	共通(60)【ス1・2体】 ダンス交流会『民踊』	レセプション(120)【レストランとき】	
	学校体育コース 教員免許状更新講習を含む	受付			(60)	実技(105)【ス3体】	授業WS①(60)【ス3体】			授業Q&A(60)【ス3体】 『車座で語ろう』
8月19日(日)	生涯スポーツコース	受付	講義(80)【セ102】	実習(80)【ス1・2体】	屋食	共通(105)【ス1・2体】	実技④(65)【ス1・2体】	まとめ(20)【ス1・2体】	閉講式	
	学校体育コース 教員免許状更新講習を含む	受付	ビデオ発表/授業報告【セ101】			インターナショナル・ダンス・ワークショップ 14:55～15:50	授業WS②(55)【ス3体】	まとめ(60)【ス3体】	閉講式 教員免許状更新のみ試験【ス5体】	
	加盟団体	加盟団体ポスター報告【ス4体】					16:00～17:00			

		8:40～	9:00～11:50			13:00～15:45	15:45	16:00～17:00	
8月20日(月)	教員免許状更新講習	受付	実技/教員免許状更新(110)【ス4体】		屋食	実技/教員免許状更新(165)【ス4体】		閉講式	教員免許状更新試験【ス5体】
	DMILクリニック DMIL養成講習会		※内容は有資格者に別途ご案内			(70)			

2) 未来世代の研究発表会

第62回未来世代の研究論文発表部門&卒業ダンス作品発表部門 □研究交流専門委員会

期 日 2019年2月11日(月・祝)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(スポーツ棟第1・2体育室、センター棟)

内 容 ①卒業論文・修士論文・博士論文の発表

*口頭発表及びポスター発表、発表論文の中から優秀論文を『女子体育』に掲載

②卒業ダンス作品発表

参加費 研究およびダンス発表者 1,000円、ダンス参観者 500円(プログラム代)

3) ダンスムーブメントセミナー

□飯田常務理事、佐藤常務理事

広域連携推進事業/ダンスムーブメントセミナー2018 in 沖縄

生涯スポーツの振興およびダンスムーブメントの普及、本部と加盟団体とのネットワークづくり等を目的として開催する。

共 催 沖縄県女子体育連盟

期 日 2019年2月10日(日)・11日(月・祝)

会 場 奥武山 沖縄県立武道館

後 援(予定) スポーツ庁他

4) 「ダンスムーブメント指導員(略称 JAPEW-DMIL)」養成事業・資格認定事業

□指導員制度専門委員会

①「ダンスムーブメント指導員」養成講習会< A級:第15回, B級:第19回, C級:第22回 >

期 日 2018年8月18日(土)・19日(日)・20日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技 計21時間

※18日・19日はサマーセミナー生涯スポーツコース受講に代える

受講料(税込) 16,200円

②「ダンスムーブメント指導員」検定講習会

期 日 2018年9月15日(土)・16日(日)・17日(月・祝)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 理論、実技、指導実習 計19時間 ※検定試験

受講料(税込) A級/27,000円、B級/27,000円、C級/16,200円(受験料/10,800円)

③「ダンスムーブメント指導員」クリニック

期 日 2018年8月20日(月)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容 スキルアップのための実技研修

受講料(税込) 5,400円

④公認ライセンス資格認定(S級、A級、B級、C級)

3. 機関誌その他の学術刊行物の発行

1) 『女子体育』編集発行

□『女子体育』編集専門委員会

①刊行 隔月刊・年間6回とし、発刊は発刊月前月の25日発刊予定とする。

構成：通常号4本、特集号2本（ダンス指導解説特集号、AJDF報告特集号）

②方針 2018年度も引き続き、通常号80頁、増刊号120頁、横書き、写真の掲載等、同様の方針で取り組む。

③購読料 年間購読料5,800円、新卒4,000円、学生3,800円

④年間テーマ 「主体・対話・創造 ダンスがひらく学びの世界」

平成29年度からの継続である。次期学習指導要領が、「主体的・対話的で深い学び」を謳って、公示された。この新学習指導要領は「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育む体育学習」を強調しており、幼児期から生涯にわたるダンスの学びを提案する我々JAPEWの精神にまさに繋がるものと考えられる。

⑤月テーマ

〇4・5月号 「主体的な学びの仕かけ」

豊かなスポーツライフの実現に欠かせない主体的な学びを学校時代に体験する、そして卒業後も自ら選択してますます生き生きと学ぶ、そんな仕かけとは？

〇6・7月号 「対話的な学びの仕かけ」

言葉に加えて、表情、ダンス、拍手、歓声、協力、応援…体育や生涯スポーツの現場ではたくさんの方々の対話がある。思考の深まる対話的な学びの仕かけとは？

〇8・9月号 特集「ダンス指導のQ&A ダンス指導実践集」第2弾

現場の先生方からたくさんの方々のダンス指導に関するクエスチョンを集め、また、現場の先生たちにもさまざまな視点からアンサーを寄せていただく企画を検討している。

〇10・11月号 AJDF 特集号

第31回大会の様子を紹介し、これまで通り全作品に写真を掲載する。

〇12・1月号 「人生に生きる深い学び」

人間の人生の、それぞれのステージでどんな学びを積み重ねていきたいですか？
まさに、たった今、そして未来に生きる、深い学びを考えてみたい。

〇2・3月号 「創造力に訴えかけるスポーツ・ダンス教育の現在」

自分の予想をはるかに超える現実が展開していても、その時々に対応していく力が大切だと言われている。創造力というキーワードで教育を考えたい。

2) 『学術研究』発行

□学術研究編集委員会

『日本女子体育連盟 学術研究』第35巻を刊行する。なお、論文投稿締め切りは8月末日とする。

4. 関係諸団体との連携及び国際的な研究交流の推進

1) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

第31回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 31th All Japan Dance Festival-Kobe

□AJDF-KOBE専門委員会 (八木常務理事・平田理事)

- 期 日 2018年8月7日(火)・8日(水)・9日(木)・10日(金)
- 会 場 神戸市／神戸文化ホール・神戸市立中央体育館
- 主 催 (公社)日本女子体育連盟、神戸市、神戸市教育委員会
- 主 管 第31回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会
- 後 援(予定)スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、NHK(日本放送協会)、全国高等学校長協会、(公財)全国高等学校体育連盟、兵庫県、兵庫県教育委員会、(公財)神戸市スポーツ教育協会、(公財)ミズノスポーツ振興財団
- 協 賛 (株)日本旅行神戸支店、ミズノ株式会社
- 協 力 (公財)ユーハイム・体育スポーツ振興会
- 内 容 ①開会式 *大会2日目に行う
②創作コンクール部門(高校／予選・決選、大学／予選・決選)
*決選の有料化を検討中
③参加発表部門
④表彰式・特別プログラム(創作コンクール部門高校・大学受賞作品、ゲスト作品)
*特別プログラムは大ホールにて2回公演 (入場料¥4,000)
*ゲスト作品(交渉中)
- 表 彰 文部科学大臣賞、NHK賞、日本女子体育連盟会長賞、神戸市長賞(以上、高大各1)、特別賞(高大各4)、奨励賞(高大各1)、審査員賞(高3(予定)、大1)、準入賞(高4)
- その他 参加申込要項等は大会HPに掲載
大会詳細は『女子体育』10・11月号報告特集号に報告

2) 国際的な研究交流事業

□国際交流専門委員会

① 国外の体育・スポーツ・ダンス推進団体との連携、情報交流

○ 国際女子体育連盟 (IAPESGW) との連携

- 2021年に開催される第19回国際女子体育連盟 (IAPESGW) 東京国際会議に向けた打ち合わせ。
- 国内におけるスポーツ・ダンス推進団体の日本代表である (公社) 日本女子体育連盟会長・高橋和子、NPO法人JWS (Japanese Association for Women in Sport) 代表・小笠原悦子氏、WSF ジャパン (女性スポーツ財団) 日本支部事務局・高橋昭子氏との連絡調整。
- 日本のIAPESGW会員の把握。
- JAPEW HP「国際情報」より、国際女子体育連盟 (IAPESGW) ニュースレターを始め、CID (International Dance Council 国際ダンス協議会)、IWG (International Working Group on Women and Sports 女性とスポーツの国際ワーキンググループ) を中心とした海外における国際的な女性と体育・スポーツ・ダンス関連の情報配信。

② インターナショナル・ダンス・ワークショップの開催

- 2021年の第19回IAPESGW会議に向け、ダンスを通じた国際文化への理解と交流を目的としたワークショップを開催。さらに、講師へインタビューし、『女子体育』に掲載予定。

期 日 2018年8月19日(日) 13:00-14:45

会 場 国立オリンピック記念青少年センター スポーツ棟 第1・2体育室

主 催 (公社)日本女子体育連盟

連 携 サマーセミナー・全国女子体育研究大会

講 師 FATIMATA 氏

内 容 アフリカダンス

- その他、女性と体育・スポーツ・ダンス関連の先進的な研究・実践の紹介、及びダンスを通じた文化交流を目的とした講座やワークショップの企画。

③ (公社)日本女子体育連盟の活動情報の国外への発信

- ホームページのイングリッシュガイドの情報を更新。
- IAPESGWから配信される情報の国内配信、連盟の活動をIAPESGW News Letterへ投稿。

④ 日本国内にある異文化グループや国際交流グループとの連携事業についての検討

- 学校や地域において、体育・スポーツ・ダンスを通じた異文化交流が推進できる方法を提案できるよう、情報収集。

5. 研究の奨励及び研究業績の表彰

1) 「JAPEW 賞」顕彰

□JAPEW 賞選考委員会 (会長)

①JAPEW 松本千代栄賞

趣旨 長年にわたり我が国における体育・スポーツの普及振興と本連盟の発展に貢献し、生涯にわたる女子体育に関する研究と実践に顕著な功績が認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、その功績を称え表彰する。本賞は(公社)日本女子体育連盟(以下、本連盟)を長きにわたり牽引された松本千代栄氏の特段な功績を称え、創立60周年を期に制定する。

選考 本連盟会長及び顧問により推薦された候補者について、JAPEW 松本千代栄賞選考委員会において審議し選考する。

②JAPEW功労賞

趣旨 我が国の体育・スポーツの普及・振興にあたり、特に貢献が顕著と認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、表彰をもってその功労に報いることを目的とする。

選考 本連盟会長及び加盟団体より推薦された候補者について JAPEW 功労賞選考委員会において審議し選考する。

③JAPEW指導者賞

趣旨 体育・スポーツの指導を通して功績をあげ、学校体育及び生涯スポーツの振興・普及に貢献した我が国の女性体育指導者を表彰するとともに、優秀な女性体育指導者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟会長および加盟団体より推薦された候補者に対して、JAPEW指導者賞選考委員会において審議し選考する。

④JAPEW研究奨励賞

趣旨 体育・スポーツに関する研究において優れた成果をあげた論文及び著書とその女性研究者（個人またはグループ）を表彰するとともに、優秀な女性研究者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟理事より推薦された候補論文及び著書とその女性研究者について、JAPEW研究奨励賞選考委員会において審議し選考する。

※推薦書の提出 JAPEW各賞候補者の推薦書については、所定の書式に基づき、連盟事務局までメールで送付及び郵送のこと。

2) 表彰および表彰者の公表について

表彰者氏名は、機関誌『女子体育』誌上及びホームページにて公表する。表彰者には、第52回全国女子体育研究大会（東京）の開会式において、表彰状と副賞を授与し、顕彰する。

6. その他

広報・普及活動

□広報・普及委員会

①各加盟団体とのIT化の推進

事務手続き効率化のため、各加盟団体間でIT化を一層推進する。

②『女子体育』購読促進活動・会員増員のための活動

研修事業での新規（新卒学生含む）及び継続会員獲得、並びに購読期限切れ会員への対応を行う。（事務局・総務・編集委員会との連携）

③ホームページ掲載情報の内容充実及び開示情報の更新

- ・各事業と関連し、情報発信の敏速性とHPの充実をはかる。
- ・サマーセミナーおよび全国大会、未来世代の研究発表会のエントリーをHP上で行う。
- ・事業報告、事業計画、財務諸表（決算書・予算書等）の情報を公開する。
- ・各県情報のHP化／各県教委等、他団体との相互リンクを充実させる。

④『日本女子体育連盟 学術研究』の電子化

『日本女子体育連盟 学術研究』第35巻を電子ジャーナルとしてJ-STAGEに公開する。

⑤『JAPEWニューズレター』の発行

『JAPEWニューズレター』を作成し、発行する。